

三十四款上段

の状況調査

申告者

情報

一 死亡年月日

昭和三十一年一月一日

二 死亡時刻

午前十一時十分

三 死亡場所

ノースウエスト病院 第一病棟 出口の向う、元・下の奥

四 病状

「ナース」及栄養不良（「ナース」は「ナース」より来た）

五 死体処理

死体は裸に、大幕の中に入れ死体は「ナース」

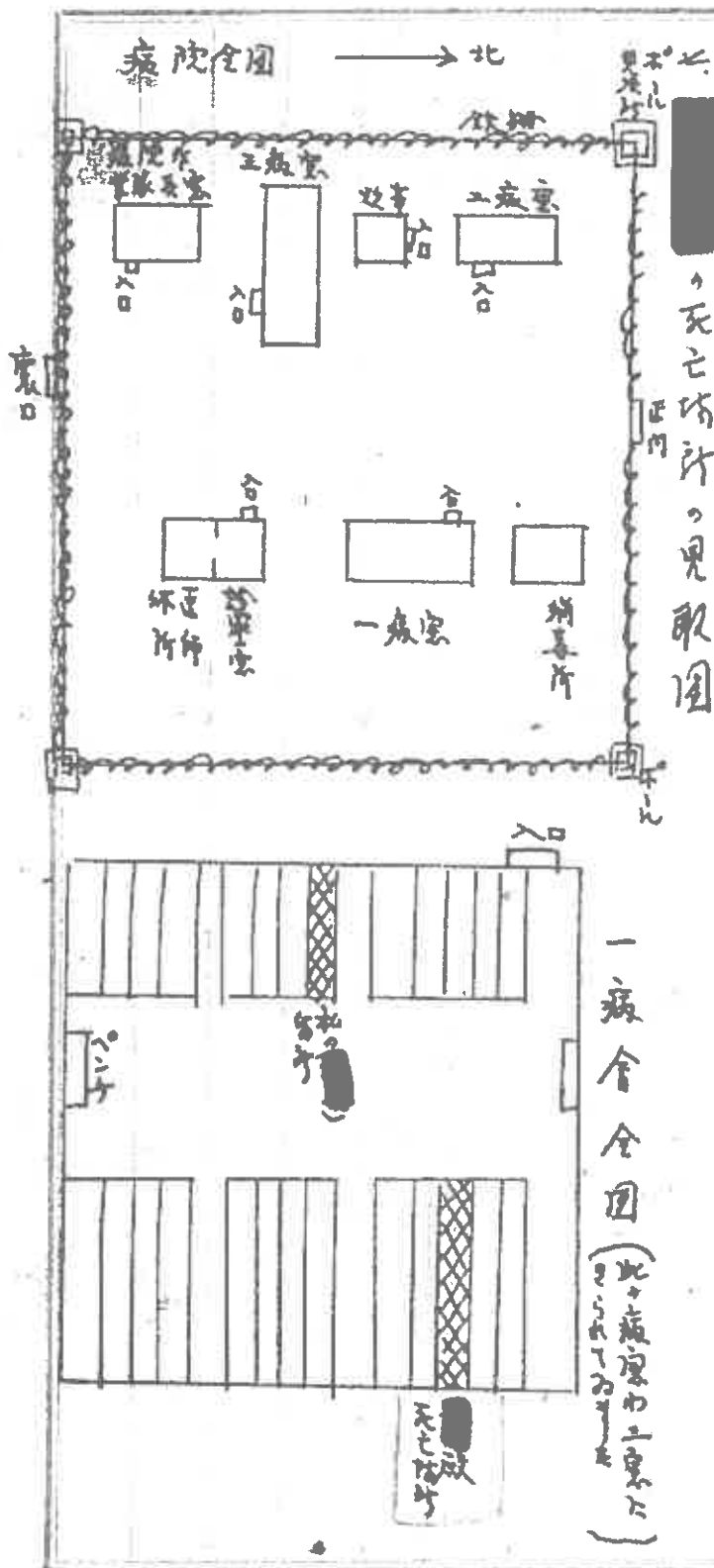
自動車で行き、一時停止

六 申告者

の国保

旧市隊当時私に自動車にあり、殿の国保にわたる関係

を知り、その時、国保の国保と違ひ、一時停止



上野 一機車が自動車と追ひつたから
 松の面問をよこ見てみたら 年工の人がおりました 年下う
 私と大表よく見てみたら 年工の人がおりました 年下う
 死なれたから 死なれた

1653

廿

水長

癸病年月日

昭和二十一年十二月十五日

(凡邪)

死亡年月日

昭和二十一年一月二日午前四時

病名

栄養失調

24.4.19^日

(陸奥人)

合数

二二七(二六)歳

甲

現況不明者究明調書 (調査期日 2月27日)

調世第一二二號。

姓名索引	部	隊	等級・身分	氏名
那 譽 標 憲 丸		一 水		
出身府縣	所管施設局	方	面	入籍管轄・軍属扶養管轄
	二 根・根・見・佐 (調)	朝 鮮		
申 分 事 項	昭和二十一年一月一日個々(朝鮮國境)に搭乗 輸送中死亡(第巻大調)した			
申 告 者	家族 復員者	住 所	職 柄	氏 名
調 査 官	世 話 課	詳細な経緯資料は申す所から平次第復員課に 送付し、復員生活に不安のある者として取扱われる ためである		
所 見	無 復 員 人			

舞鶴地方復員残務受理部

年月日

舞鶴地方復員課第二復員係
7月28日 佐村

1. 本調査は甲説一、乙説三を調査する
2. 甲説……總べて調査官にて記入し(俗筆書にて可)都復員人に送付する
3. 乙説……都復員人にて甲説による三遍調査
調査員語課へ一通
所管施設局へ一通
同 位語課へ一通(復員局経由) } 送付する
4. ※欄は舞復人で記入する

62-10

本	籍	地	等	級	民	名	入籍番號

人	所 姓 名	三五兩 雙	時 技 章	／	入 國 司 職 差	事 務 員	生 年 月 日	
---	-------------	----------	-------------	---	-----------------------	-------------	------------------	--

元祐中，着佐元祐黨，得少大元。

ニコライス病院

昭和二十年一月十二日死亡

熱病
シラオヨリ熱性す。病人の遺骨は、
熱病の煙で汚れる。なりしたが
死せし方とき表に違れて行
て、白く白く動かない。捨てて

朝鮮元山より、かんミウより、の奴客所に、大時令に、元任下した

収容内の炊事室まで下した
ニコロイヌ病院内十日ばかり
飼育して貰った。

合
あしたの五日
おまけの日
七九
二六十二十四前右
世客よりニライス症に行き
本人便所船
他はとなすたの

中

考 知ておられることは推定しても知人から聞いたことでも結構です。何れも知人となき知人として下さい。四貴殿はたふ人きことを長く知っている人かありまじたり住所氏名をお知らせ下さい。

25-6-24 No. 2
109-23

死 致 者 調 書

本籍地

現在所

所属部隊

入回年月日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

佐賀縣

同

第十一特別根據地隊

八四二〇

上 水

六八二八

兵 科

佐々保

得領印皮支那 西貢に於て銃隊員として勤務

昭和三十一年一月十四日迄 第十一特別根據地隊 隊員として勤務

死殛者調書

[illegible]

7265
福岡縣

元海軍一等水兵

氏

右者は昭和二十一年一月二十三日頃 北朝鮮興南に於いて不幸なる
災養失調により戦病死せり

元海軍一等整備士曹

佐世保地方復員課務處理部

[illegible]

水産（魚類）
ハ、取獲品ノ状況

食料（水産）
水産ノ取獲品ハ、大ニ、

死亡年月日時刻及場所

二一—二一—（AM 9:10）死亡

右 申告ス

昭和二十二年 四月二十六日

申告書			
氏名	所屬	職	年齢
七	隊	先	七
第三五四隊隊員			
機務隊長			
（報告者）			
（報告者）			

（一）毎年、在籍ノハ、所屬ノ特務士官、在籍、管工、管弁、及、平居、ハ、在籍、ス
 （二）如、特、シ、アル、範囲、ニ、在、ア、此、在、得、レ、居、リ、詳細、ニ、在、取、ス
 （三）他、ハ、エ、リ、テ、キ、ア、承、知、シ、タ、ル、事項、ハ、各、当、該、欄、ニ、細、カ、方、リ、記、載、ス
 （四）如、何、シ、テ、イ、項、目、ニ、シ、イ、ケ、ル、記、載、シ、テ、ク、ア、セ、ヨ、イ
 （五）送、付、先、年、半、方、報、告、局、入、手、納、付、ス

長崎縣

事實證明書

- 一、内地臺灣出發年月日
昭和十八年九月二十九日 横濱買軍港發
- 二、戰地(事變地)到着年月日
昭和十八年十月二十二日 バリック・バグ 着
- 三、發病年月日
昭和二十一年二月二日
- 四、發病場所
ホルキチ島 バリック・バグ
- 五、傷病名
熱帶熱マラリア 蕁麻疹
- 六、所
是

右證明ス
 だんキチ島バリック・バグニ於テ重傷別ナリ時新戦闘ニ從事
 中ニ罹病セルヲ以テ全ク公務ヲ爲ス能ハズト

昭和二十一年二月十八日

第二二特別根據地隊司令官

海軍中將

死歿者調書

本籍地	現住所	所属部隊	入團年月	等級	内地赴任日	内地赴任場所	勤務概要	死歿原因	死歿年月日	備考
右	同	佐世保鎮守府第六特別陸隊	昭和十四年十月一日	上機曹	昭和十七年九月一日	佐世保	第一師團陸隊附動員隊連隊員としてハロモン群島に派遣され、同島に在る間、敵機に襲撃を受け、死歿した。死歿後、遺骸は発見されず、現在も生死不明である。	敵機に襲撃を受け、死歿した。	昭和十九年六月二十一日	昭和十九年六月二十一日、東京府立病院にて死歿した。

死	七	年	月	日
時	刻	節	和	平
身	位	氏	名	姓
死	之	場	所	
引	揚	船	有	無
死	之	因	由	
歿	病	死		

死之時の状況
 死にゆく最末迄久調養依りし月七日乙未の腹脹失律喉急高直矢一とて遂に死す

君の通り承知してぬますから申要致しませう。

昭和三十一年八月二十六日

申	入籍奉職	等級	嫡輩少尉	氏名

音 承 藉 地

著	現住所	右	同
---	-----	---	---

所屬胡漢佐世保鎮守府第一特別警備隊
(附東京市機長)

燭考

一本調書は死没者の身上関係一切を處理するものであるが慎重に且つ詳細に記入して下さい

二他人より聞き承知した事蹟は其の首末を余白に記入して下さい

死亡確認書

右為左記の通り死亡したる事と確認す

記

一 死亡年月日

昭和二十一年二月十日

一 所属部隊

陸軍第二師團

一 身、分

陸軍二等水兵

一 氏、名

一 生年月日

一 死の場所

朝鮮咸鏡北道富寧郡富寧市面

香川縣

一 死の原因

年終、年久、暑、風

工場内

在事實中確立致しませ

昭和二十一年四月九日

朝鮮羅陣要害司令部 防衛隊

陸軍部長

本稿
現行

長崎縣

勘防ノ概

众集地

結伍所

海軍部隊

面少月日

其

明

死

死

肩

頸

手

今右

佐世保鎮守府第五特別陸隊

海軍上等兵曹

使種

多

身

地

佐世保

ソラノビル島

佐世保第五特別陸隊所屬

警備勤務

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

佐世保予之特別陸軍隊

2007年4月 / 日表